

神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖市 環境課、(株)鴻池組
鹿島共同再資源化センター

総合調査検討会の結果について

11月28日(火)午前に平成18年第3回国内における毒ガス弾に関する総合調査検討会を開催しました。神栖関連の主な内容は次の通りです。

茨城県神栖市における地下水モニタリング(夏季)の結果について

2006年夏季の地下水モニタリングの結果を報告しました。ジフェニルアルシン酸の濃度は、全体的には、これまでの結果と比べて大きな変動は見られませんでした。また、ABトラック南西端に本年2～3月に設置した6本のモニタリング孔の地下水からは、今回もジフェニルアルシン酸は検出されませんでした。

検討会の資料は環境省ホームページに掲載されます。

(http://www.env.go.jp/chemi/gas_inform/sonota_singi/sonota01.html)

掘削現場での汚染土壌等の詰め替え作業について

詰め替え作業は、1日当たり1,400～1,500個を目標に進めています。

11月30日(木)現在、保管テントでは詰め替え済み密閉容器 約3万9千個を保管しておりますが、汚染土壌等の本格処理に向け、11月30日(木)より鹿島臨海工業地帯内の新規保管テントへの移動搬出を開始しました。従来の資機材搬入車両と合わせ、保管ヤード周辺の搬入出車両が急増しております。交通誘導員を適正に配置しつつ、万全の体制で周辺の皆様の支障やご迷惑の無い様実施致しますので、宜しくお願い致します。

なお、搬出作業終了後、亀の甲地区の保管テントは解体・撤去することとしております。



亀の甲地区からの詰め替え済み密閉容器搬出作業

汚染土壌等の本格処理の開始について

前号でお知らせ致しましたように、掘削調査により発生した汚染土壌、コンクリート様の塊等について、鹿島共同再資源化センター（以下「センター」といいます。）における本格処理を12月1日より開始致します。

センターにおける本格処理の状況やモニタリング結果等については、神栖市ホームページや「広報かみす」などでお知らせしていく予定です。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

鴻池組現場事務所 0299-92-0862
環境省環境リスク評価室 03-5521-8262 (<http://www.env.go.jp>)
茨城県環境対策課 029-301-2966 (<http://www.pref.ibaraki.jp>)
神栖市環境課 0299-90-1146 (<http://www.city.kamisui.ibaraki.jp>)
鹿島共同再資源化センター 0299-95-1111